

ラウル・ジュリア

Raul Julia

生年月日 1940/03/09

出身地 プエルトリコ／サンファン

没年 1994/10/24

【バイオグラフィ】

■本名はRaul Rafael Carlos Juliay Arcelay。レストラン経営を営む両親の下に生まれる。小学一年の時に学芸会で悪魔を演じ、これがきっかけとなって演劇の世界に憧れを抱くようになる。プエルトリコ大学で歴史を学びながら地元劇団に入団。卒業後、NYへ渡り本格的に役者を志す。オフ・ブロードウェイで経験を積み、ジョセフ・バップ主宰のニューヨーク・シェイクスピア・シアターでスペイン語版「マクベス」のオーディションに合格したことで彼との交友が始まり、70年代にはブロードウェイを代表する役者に成長（この時期メリル・ストリープとも共演。彼女と共に同劇団の理事も務めている）。映画では85年の「蜘蛛女のキス」で注目を受け、「モーニングアフター」や「推定無罪」など、メジャー作品に出演するようになった。91年の「アダムス・ファミリー」とその続編ではアダムス家の主人、ゴメスに扮してコメディ路線で新境地も開いた。65年に結婚していたが76年に再婚。二人の父でもあったが「闇に抱かれて」の完成直後の94年、ガンと脳卒中の併発から急死した。

【フィルモグラフィ】

闇に抱かれて (1995)	出演
ストリートファイター (1994)	出演 : バyson将軍
バーニング・シーズン (1994)	出演
アダムス・ファミリー2 (1993)	出演
プレイグ (1992)	出演
アダムス・ファミリー (1991)	出演
推定無罪 (1990)	出演
ハバナ (1990)	出演
ルーキー (1990)	出演 : ストロム
フランケンシュタイン／禁断の時空 (1990)	出演
LIFE OF SIN (1990)	出演
三文オペラ (1989)	出演
テキーラ・サンライズ (1988)	出演
タンゴ・バー (1988)	出演
海運王オナシス／世界で最も富を得た男 (前・後) (1988)	出演
パラドールにかかる月 (1988)	出演
愛と哀しみの十字架 (1987)	出演
アラモ2 (1987)	出演
ハートをトレード／ビニー、私のパパになって！ (1987)	出演
モーニングアフター (1986)	出演
コンピュータ・ショック／メモリー・バンク (1986)	出演
ジュディスの告発 (1986)	出演
フロリダ・ストレイツ／脱出海峡 (1986)	出演

蜘蛛女のキス (1985)	出演
ムッソリーニ／愛と闘争の日々 (1985)	出演
マジック・ボーイ (1982)	出演
ワン・フロム・ザ・ハート (1982)	出演
テンペスト (1982)	出演
アイズ (1978)	出演
激走！5000キロ (1976)	出演
夜の大捜査線／霧のストレンジャー (1972)	出演
哀しみの街かど (1971)	出演
警部マクロード／ミス・アメリカ殺人事件 (1970)	出演